

2026年7月30日

川島町における大規模開発事業向けシンジケートローンの組成について ～「川島インターチェンジ南側地区土地区画整理事業」をサポート～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2026年7月30日（木）、川島インターチェンジ南側地区土地区画整理組合が実施する区画整理事業の業務代行者「川島IC南開発株式会社」との間でシンジケートローンを組成いたしましたので、お知らせします。

「川島インターチェンジ南側地区土地区画整理事業」は、首都圏中央自動車道（圏央道）および国道254号に隣接した交通利便性を活かし、企業誘致による雇用創出・定住人口増加を目指すものとして2015年に地権者協議会が設立されました。

以来、川島町・地権者協議会・業務代行者の3者が、国および埼玉県と連携しながら計画を推進し、2026年5月、29haの都市計画決定・土地区画整理事業認可に至っております。

当行では「川島インターチェンジ南側地区土地区画整理事業」について2015年当初より総合的なソリューション提供に取り組んでまいりましたが、今般のシンジケートローン組成を通じ、事業地の造成・開発をサポートいたします。

なお現時点において事業地には、明太子ブランドとして全国的に知られる「かねふくグループ」の株式会社かねふくめんたいパークが出店予定となっているほか、複数の企業が進出を検討しております。

当行では今後も、大規模開発事業への支援等を通じ埼玉県経済・社会の更なる発展に貢献してまいります。

《概要》

事業名	川島インターチェンジ南側地区土地区画整理事業
借入人	川島IC南開発株式会社
融資実行日	2026年7月30日（木）
アレジャー	武蔵野銀行
エージェント	武蔵野銀行
総事業費	85億円
参加金融機関	商工組合中央金庫、群馬銀行、第四北越銀行、千葉銀行、 八十二長野銀行、三井住友銀行（50音順）
事業パートナー（代表者）	日東商事株式会社

次頁へ

《ご参考》事業地の航空写真



以 上

報道機関からのお問い合わせ先
法人コンサルティング部 法人営業グループ 小山 貴司
TEL (048) 641-6111 (代)